

小学生から手紙（作文）の返事が来ました！

先日出した作文課題の返事が来ました。個人宛に書いてくれた作文はその人宛に渡しました。次の作文は皆さん宛でしたので、プリントして配ります。個人宛に手紙が届いた人はラッキーでしたね。（宛名が違っている返事もありましたが、内容で判断して、お渡ししています。）

1) つりひの生のみなさんへ

みなさんありがとうございます。

お手がみをおくれてありがとうございます。お手がみおくれるととっても、うれしいです。もっとお手がみをおくれてください。わたしもいっぱいだしますから、おねがいします。すごくうまいお手がみをおくります。

1) つ校生へ

いろいろなことやつたさきのえさやつをおしえてくれてありがとうございます。

わたしたちもかんじだつてかけるよつになりました。

みんなかたかなもていねいにかいています。

わたしたちが、いっぱい本をよんでもしろいのをかりています。わついたちも6ねんせいになつたらそつぎょうしきです。

6年生のみなさんありがとうございます。

また、いろんなことをおしえてね。

文がバランスよくかけていて、すごくバランスができています。すごくよかつたです。ふつうのこう校生いよりじゅうぱいすごかつたです。あとすごいのはかんがえてあつてすうぱあこう校生みたいでしたあとわかりやすくて字のつかいかたがよかったです。

すこしわかりにくいくらいがありました。

2) つ校せいかへ



こう校生のみなさん、わたしたちのしつもんをこたえてくれて、ありがとうございます。

スーパーイヤ人のことや、本を、たくさんよんできることをかいてくれて、わかりにくいくらいは、ありませんでした。

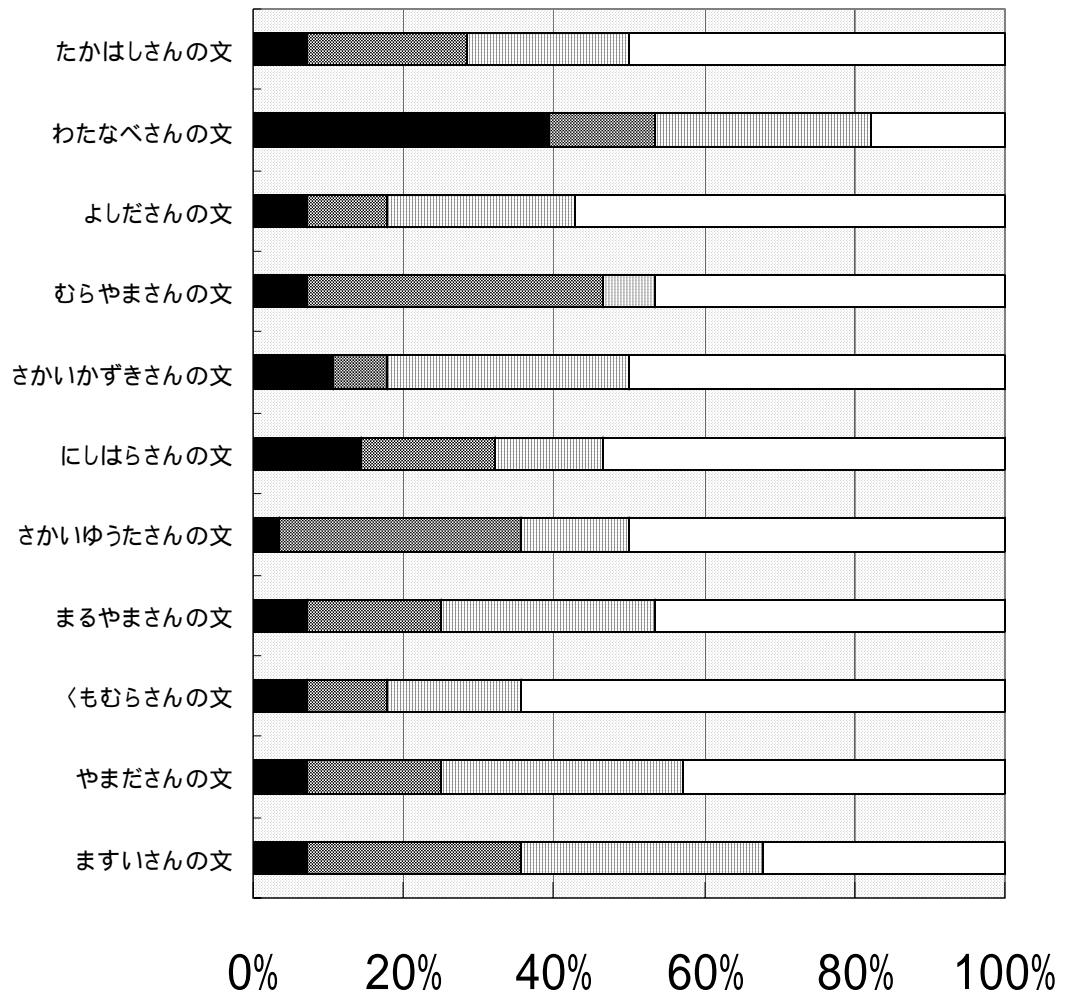
よくわかつたところがたくさんありました。

とてもいいさく文でした。

ほんとうに、ありがとうございます。

次の表は「お」と「を」の使い分けの文章を1年生の28人に読んでもらって、「わかりにくい」「すこしわかった」「よくわかった」「すごくよくわかった」のどれかに手を挙げてもらつた集計結果です。作文を書いてくれた全員分ではありませんが、参考にしてください。本当ならば、書いてくれた文章も載せねばよかつたのですが、都合により載せられませんでした。ご了承ください。

「お」と「を」の使い分けについての説明文



- わかりにくい
- すこしわかった
- よくわかった
- すごくよくわかった